

2022年7月29日
株式会社京葉銀行



株式会社インテリックスに対する 「αサステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、本日、株式会社インテリックス（代表取締役 俊成 誠司 以下、インテリックス）に対し、「αサステナビリティ・リンク・ローン」を実行しましたのでお知らせします。

「αサステナビリティ・リンク・ローン」は、お客さまがSDGs・ESG戦略における野心的かつ有意義な事業挑戦目標であるSPTs（※1）を設定し、SPTsの達成状況に応じて、金利などの融資条件が変動する仕組みの融資商品です。

（※1）Sustainability Performance Targets の略
お客さまごとに定めた社会の持続可能性に対する貢献度合いを測ることのできる年度ごとの目標

インテリックスは、中古マンションを仕入れ、最適なリノベーションを施工後、アフターサービス保証を付けて販売する事業を主業務としています。中古住宅流通の促進と社会全体の持続可能性という観点から、省エネリノベーション「ECOCUBE（※2）」を搭載したマンションの販売を開始し、環境負荷低減に向けて全社一丸となって取り組んでいます。

今回、「ECOCUBE」搭載マンションの販売件数をSPTsとして設定することで、CO₂排出量を削減するとともに、循環型社会の実現に向けた取り組みを加速させます。なお本件は、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりSPTsの合理性について、セカンドオピニオン（※3）を取得しています。

（※2）各住宅の温熱計算を行い、その計算に基づいて断熱性・気密性を高め、高性能な換気システムや空調を設置することで、住む人の健康や省エネルギー、経済的メリットを実現する省エネリノベーションブランド

（※3）セカンドオピニオンについては、R&Iのホームページをご参照ください

【株式会社インテリックスの概要】

所在地	東京都渋谷区渋谷2-1-2-19 東建インターナショナルビル11F
代表者	俊成 誠司
資本金	2,253百万円

当行は今後もグループ一体となって、環境・社会課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）】
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。